

ORANGE BOOK MAIL

2022 vol.38 出水市立図書館だより

ほかほかと暖かく過ごしやすい日が増えてきましたね！

日差しが心地いい日は、公園で読書なんじゃないか？

本を選ぶ時は、ぜひオレンジブックメールを参考にしてみてくださいね！

③...中央図書館、④...高尾野図書館、⑤...野田図書館にある本です。



「ダ・ヴィンチ」を読んでみよう



みなさんは雑誌「ダ・ヴィンチ」を読んだことがありますか？
「ダ・ヴィンチ」は新刊や話題の本とコミックを紹介する書籍情報誌です。

「ダ・ヴィンチ」出版社がすすめる新刊・既刊本をジャンル別に紹介するほか、同社独自選出の500冊を加え、

毎月700冊以上を紹介しています。

本の紹介だけでなく、いろいろな作家さんのインタビューも掲載されているので、読み応えバツグン！

次に読む本に迷ったら手に取ってみたいはいかがでしょうか？



★4月号のおすすめ記事・特集★

- ・角田光代〜物語が持つ力を信じて〜
- ・本のせばには、いつも珈琲
- ・島本理生×YOASOBI 3人での会談
- ・連載「アックテサイナーの装丁惚れ」

など

3号連載!

おすすめ「部活の本」特集④

みなさんは「部活」と聞いてどんな部活を思い浮かべますか？

スタッフおすすめ曲の「部活」がテーマの本を大特集!

ぜひ読んでみてくださいね!

ゆけ、シンフロ部!

堀口素性・小説
青木俊直・絵

ある日、温泉でシンフロショーを見た僕は、

極度のあがり症な自分を変えたいと

シンフロをはじめますことに。

ところが、憧れの高校のシンフロ部は

同好会となり、廃部寸前になっていた!!

シンフロ同好会は存続させることができるのか?!

そして僕は変えることが

できるのか?!



ラブオールプレー

小瀬木麻美・著

進路に悩んでいた水嶋亮は、

夏休み前には名門・横浜湊高校

バドミントン部顧問の海老原に

「うちに来ませるか?」と誘われ、入学することに。

個性的で実力派なチームメイトたちに刺激され、

亮も実力をつけていく...

懸命に戦う亮たちの姿に、

胸が熱くなること間違いなし!

アニメにもなっています。

シリーズ4巻あり。



文豪きょうは何の日? / 立東会編

文豪の記念日と言われますが思い浮かぶのは

どんな日ですか?

作品を発表した日や、文豪たちの命日が

まず浮かぶのではないのでしょうか。

この本では、そういった公的なエピソードだけでなく、

恋愛や結婚など文豪をより身近に感じられる

私的なエピソードまで366日分まとめてあります。

みなさんはこの記念日に、文豪たちが何をしていて、

ページをめくるとどうして?

お

ス

かなしみがやてきたらきみは

エヴァ・イランド・作
いとうひろみ・訳

「おれにでもや、こころ「かなしみ」。

いきやがてなくなる「かなしみ」、きみをもみこんで

しまう「かなしみ」。

でもおれ、かなしみをこわがらなくともいいたくて、

そうおも、たらどうか...?

あはたかくやさしい絵と言葉で、

そ、と降り添、こころを癒す。

同じ「ス」の「あおせ」をさがしているきみ(きもオス)です。

あ

ス

はかりきれない世界の単位 / 米澤 敏・著 日下 明・イラスト

「1日のなかには幾つある星?」

「1秒間に伸びる髪の毛の長さ?」

かつて使われていた、不思議でユニークな

世界の単位を集められた本です。

ちょっとあやふやで、人間味溢れる単位の世界を

のぞいてみませんか?

ス

×

ス

本

作家になりたい! 1~11 / 小林 探雪・作 牧村 久史・絵

中学2年生の未央の夢は、小説家になること!

なかなかうまく書けない上に、いじわるなクラスメイトの

言い合いから、彼がいないのに「おれは、さあで彼くらい

いる!」と100パーセントに運んでくることになった、と...!

恋、旅行も作家デビューも気になるシリーズ。

作家になるためのヒントも、いろいろ!

ス

×

ス

本

世界一おいしい食べ物 / 小泉武夫・著

「納豆「魚醬」そして代表格の「シール・ストレミアン」など、

人々が昔から食べてきたおいしい食べ物や、

度々取り上げ「掲載」!

くさいのになぜ世々々々はよくこんで食べるのか、

その謎に迫ります。

発酵食品の奥深い世界に興味のある方、

おいしいもの好き、採来理系に進みたいと思、この方に

ぜひ読んでいただきたい一冊です!

ス

×

ス

本

④

⑤

④

④

★本紹介POPコーナー★

職場体験生にオススXの本のPOPを書いてもらいました！
紹介されている本はすべて図書館にありますので、ぜひ読んでみてください♪

影執事 マルクの手違い

この物語の舞台は、精霊を操縦する人がいる世界。
ヴァレンティン家の新本執事である、マルク＝マルドゥック。彼は、その1人であった。魂は執事に残り、暗殺者だった。
エルミナ＝ヴァレンティンという名の主人、マルク＝マルドゥックという名の暗殺者の執事。
影執事X無感情主人のファンタジー小説、開幕！



意味が分かると怖い言葉

この本は、一つ一つの物語がページをくぐり抜けていくとき、でもかたがたに読める本になっています。
「出」「殺」「囚」「死」の四つの話になっている本の中が、かなり楽しくなっています。
小さいのだから読んで読めるといいです。

『望み』 栗井 慎介

— 自分の息子は加害者の、それとも —
みなさんは、家族から犯罪者が出る、被害者が出るか、どちらを望みますか。
夜中に逆ひねる息子、暴行事件発生。
息子は事件の関係者ではないことが判明。
行方不明の友人。友人は地産。果たして息子の運命は...?

YA図書館クラブ活動紹介

YA図書館クラブは、2014年4月に結成されました。YAとは、Young Adult(ヤングアダルト)の略で、中高生を意味します。
昨年度のクラブでどのような活動をしたのかを少しだけご紹介！ちょっと覗いてみませんか？



YAキャラクターを作成！
(姉・しおりと弟・ひょうし)



小冊子『Begin』4号発行！
おすすめの本をイラスト付きで紹介！
(各図書館、高校にて配布中です！)

その他、どんな活動をしたいか話し合いをしました！
図書館のお仕事体験やBeginの作成など、楽しい意見がたくさん出ました！

おすすめの本、教えてください！

図書館で働くスタッフに、中高生の皆さんにぜひ読んでほしい！というおすすめの本を教えてくださいました♪

「あずかりやさん」 大山 淳子・著

「一日100円で、どんなものでもあずかります」
東京の下町で、心優しい盲目の店主がひっそりと営業するお店「あずかりや・さとう」。
お店を訪れるお客様は、さまざまなる事情を抱えて「あるもの」をあずけていきます。
ちょっと不思議で、せつなく心あたたまる物語です。



「十角館の殺人」 綾辻 行人・著

十角形の奇妙な館が建つ孤島・角島を大学ミステリ研サークルの7人が訪れます。
十角館を建てた建築家・中村青司は、半年前に炎上した青屋敷で焼死したという。やがて学生たちを襲う連続殺人が起こります。一体誰が犯人なのか謎とサスペンスが楽しめます。最後には衝撃的な結末に驚きます。
十角館をはじめ建築家・中村青司が建てた風変わりな「館」を中心に不可解な惨劇が起こる『館』シリーズの1巻目です。

YA図書館クラブ部員募集！

活動日：奇数月第3土曜日
(2022年度 7.16 9.17 11.19 1.28 3.18)

活動時間：午後2時～4時まで
活動場所：出水市立中央図書館
研修室

活動内容：テーマを決めて図書の
企画展示など
(その他、クラブ員で話し合って決めたこと)

お申込み、お問い合わせは図書館
カウンターまでお気軽に♪



飛び込みでの参加も大歓迎☆
興味のある方は、ぜひ、遊びに来てくださいね♪

発行＊出水市立図書館 指定管理者
(株)図書館流通センター
〒899-0205 出水市本町3番14号
TEL 0996-63-2105 FAX 0996-62-9439
HPアドレス＊
<https://www.izumi-library.com/>
Instagram＊@izumi.library.kagoshima

